

第3回緑区地域福祉計画策定委員会

日 時 平成17年10月23日(日)

14:00～16:00

場 所 緑区役所 講堂(5階)

次 第

1 開 会

2 策定委員長あいさつ

3 議 題

(1) 緑区地域福祉計画素案の決定について

(2) 今後の進め方について

(3) その他

4 閉 会

【合同フォーラム意見】

平成 17 年 10 月 1 日（土）14：00～16：00

於：緑区役所 5 階講堂

- 1 小さな子どもを持つ父親、母親も地域と関わる時間が無く、孤立感を感じている。

高齢者、子ども、障害者(児)に限った計画ではない。P 4 4 に、「家庭」、「自治会」の項目にも同趣旨のことを書いてある。

P 4 4 の課題に追加した。

P 4 8 の解決策に追加した。

- 2 P 1 9 平成 1 7 年度 3 月末現在は間違いでは。また、同頁市の労働人口の人口比 1 4 . 0 % は間違いでは。

修正した。併せて平成 17 年 9 月末現在のデータに更新

- 3 「交通対策」について。土気は、より不便で、千葉に出るためにバスを利用する際、誉田駅にいったん出ないといけない。昔は千葉 土気間の直通の路線があった。

- 4 前回の合同フォーラムで、施設、病院等の資料に F A X 番号を掲載して欲しいという意見があったが、どうなったか。

「計画書」であり、ガイドや便利帳という形態ではなく、全戸配布するようなものではない。また少なくとも見直しのときまでは更新が無く、電話番号のような重要な事項の更新が出来ない。

- 5 P 5 6 緑区に救急対応が出来る病院が無いと書かれているが、千葉南病院では高齢者（内科、外科）に対する受け入れを基本的には行っている。ただし、空き病床数や症状などにより、受け入れ困難な場合もありうる。

常時対応できない場合もあるので、表記方法については、今後検討する。

6 P 7 1 移送サービス事業について。今年度中に申請しないと出来ないはずだが・・・。

18年度以降、事業が出来ないことはない。

7 P 5 6 緊急時の支援について。乳幼児を養っている核家族は、困ると、どうしても保育所（園）や幼稚園に頼っているのが現状。子育て中の親に対する支援（母親が病気になったりした場合など）も盛り込んで欲しい。

e x : 友だち作りを支援する子育てリラックス館や支援センターについてもふれる。

P 5 7 の課題に追加

8 養護学校から帰ってきた障害児を専門に預かっている施設があることについてもふれて欲しい。「あすたあ」

デイサービスの施設。高齢者、障害者(児)ともにデイサービスの施設は掲載していないが

市原市の「あすたあ」は短期入所（子どもルーム的なサービス）を行っているが、おゆみ野のは、デイサービスのみ。

9 P 1 8 「よすが」という言葉が分かりにくいので変えた方がよい。

頼りとする。

1 0 「地域福祉協力ネットワーク」の具体的な見通しをたて、推進にあたって欲しい。

(1) 「地域福祉ネットワーク」の一員に電車、バス事業者を入れて欲しい

(2) 地域福祉を推進するには、実際に活動する（組織と組織を結びつける）コーディネーターの育成が必要である。

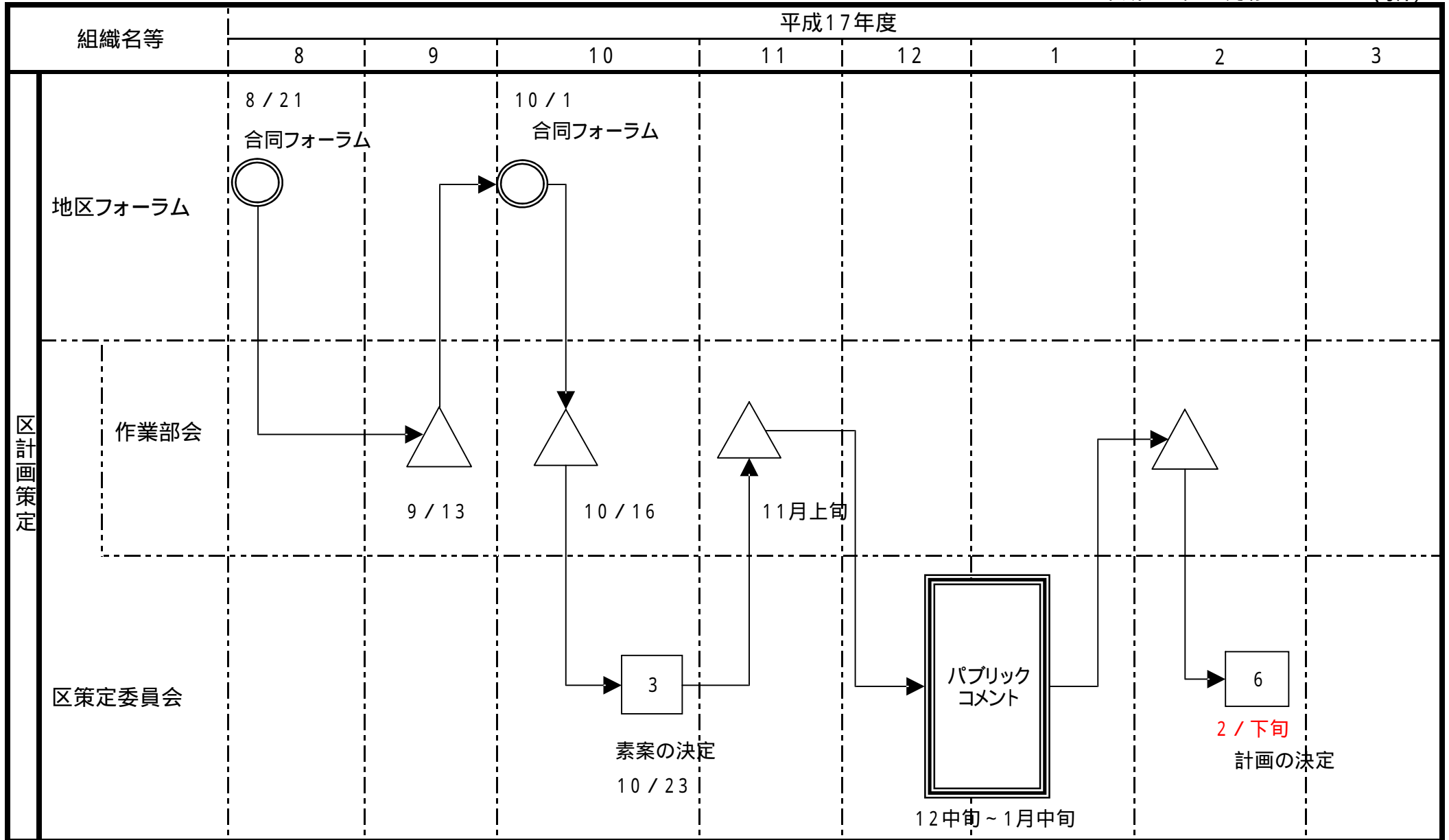
(3) (要支援者が高齢者、子ども、障害者(児)とあるが) 青少年に関する問題も配慮して考えて欲しい。

(4) 地域福祉の担い手（支援者）に社協地区部会や民生委員など実際に地域福祉活動をしている人とともに、ネットワークをつくって、推進して欲しい。

平成17年度区地域福祉計画策定スケジュール (案)

平成17年10月修正

(新)



(旧)

